

2022年度 日本工学院専門学校											
機械設計科											
キャリアデザイン2											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	岡崎誠/大田区企業経営者			実務 経験	有	職種	機械設計科専任教員/機械加工、設計				
担当教員紹介											
<p>本校にて、30年以上の教育に携わり、主に機械系の基礎科目を担当している。主な保有資格は、高等学校教諭一種免許（工業）</p> <p>大田区企業経営者・エンジニアとして「ものづくり」に携わっている方々。</p>											
授業概要											
<p>将来「自動車」、「精密機械」をはじめ、「幅広い業界で活躍できる機械設計技術者」を目指す学生に対し、大田区の企業経営者の方々に、「ご自身の経験」、特に経営している企業での「社員に求める事柄」等を講演していただくことにより、製造業における「社会人・職業人とは何か」、「働く意義とは何か」を考え、学生時代に何を身につけるべきか学ぶ。実際の企業における業務について学ぶことにより、自分自身の企業内でのキャリア構築に対して、自ら意識して様々な行動できる人間になれるように努力する必要があることを理解する。</p>											
到達目標											
<p>この科目では、学生が、「学ぶ場（学校など）と会社・社会との違い」を認識すること、「社会や組織で働くことの重要性」を理解し、製造業に従事する機械エンジニアとして活動していくために必要な能力（従来技術の習得、新技術に対応する力等）を具体的にイメージすることができるようになることを目標にしている。</p>											
授業方法											
<p>大田区企業経営者が発する情報をどのように「受けとめ、理解するか」、さらにそれをどのように「自分の意見として表現するか」を学ぶ。この授業に参加する学生が、自分の「キャリアデザイン」を自分自身の言葉で語り、構築できるようになることを目指す。</p>											
成績評価方法											
<p>レポート 80% : 講演内容に対して自分の意見が述べられているかどうかを確認、評価する。</p> <p>その他 20% : 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。</p>											
履修上の注意											
<p>大田区企業経営者による講演に対しては毎回「レポート課題」を課す。</p> <p>講演内容を踏まえたうえで、自分自身の「キャリア」に対して「自分自身の考え」を表現する必要がある。</p> <p>授業時数の「4分の3以上出席しない者」は評価をすることができない。</p>											
教科書教材											
資料を配布する。											
回数	授業計画										
第1回	働く意味について考える …仕事や働き方を選ぶ基準について理解する。										
第2回	なりたい自分を創る …自分が大切にしていることが何かを把握する。										
第3回	学生と社会人の違いを認識する …大学で求められることと社会が必要としていることを理解する。										
第4回	業界研究 …製造業の業界について学ぶ。										
第5回	大田区企業経営者による講演1 …企業経営者の様々な体験談から、「働く」ことの意味を学ぶ。										

2022年度 日本工学院専門学校	
機械設計科	
キャリアデザイン2	
第6回	大田区企業経営者による講演2 …企業経営者の様々な体験談から、「働く」ことの意味を学ぶ。
第7回	大田区企業経営者による講演3 …企業経営者の様々な体験談から、「働く」ことの意味を学ぶ。
第8回	大田区企業経営者による講演4 …企業経営者の様々な体験談から、「働く」ことの意味を学ぶ。
第9回	大田区企業経営者による講演5 …企業経営者の様々な体験談から、「働く」ことの意味を学ぶ。
第10回	大田区企業経営者による講演6 …企業経営者の様々な体験談から、「働く」ことの意味を学ぶ。
第11回	大田区企業経営者による講演7 …企業経営者の様々な体験談から、「働く」ことの意味を学ぶ。
第12回	大田区企業経営者による講演8 …企業経営者の様々な体験談から、「働く」ことの意味を学ぶ。
第13回	大田区企業経営者による講演9 …企業経営者の様々な体験談から、「働く」ことの意味を学ぶ。
第14回	大田区企業経営者による講演10 …企業経営者の様々な体験談から、「働く」ことの意味を学ぶ。
第15回	総括